

HSK NPO 法人「文福」ニュース



# 「障」ちゃん



NO.276

## 冒頭の一言

今年 2023 が明けたと思ったら、もう年度末が目の前に迫ってきていますね。

『光陰矢の如し』と言いますが、ここ数年、年月がマッハの速さを感じるのは、私が年齢を重ねたせいでしょうか！？

厳しい寒さの冬も終わり暖かい春が直ぐそこまできています。きっと暖かい春の日差しに誘われて、皆さん何処かにお出かけなのでしょうね。

さて、今号の「障ちゃんニュース」も盛りだくさんとなっております。

貴方のちょっとした隙間時間の仲間に入れてやって下さいませ。

kaokao

## —もくじ—

- 冒頭の一言 … 1      事務所移転のお知らせ … 2  
俺も呆けてきたぞ 八木勝自 … 3      不妊が条件 日下正秀 … 4-5  
「まっち」原稿募集 … 6      国家に賠償判決 日下正秀 … 7  
運営会議報告 … 8      今後の予定 … 9  
ありがとうコーナー … 10

## 新しい事務所に引っ越しました

長年、事務所として使っていた五福から、この度、2月20日に新しい事務所に引っ越しました。長い間いたので、地域の人との交流やいろいろな活動の場として使ってきたので、振り返れば、思い出深い場所です。しかしながら、建物の老朽化が進んでいる事もあり、冬場の冷え込みが厳しくて身体を壊しかねない状態でした。それで、何年も前からどこか良い所がないかと探してきましたが、中々条件に合う所がなかったのです。新しい事務所は、五福からは少し離れていますが、こちらの条件に合う所が、ようやく見つかりました。

今まで本当に多くの皆様のご支援・協力して頂き、ありがとうございました。また、新しい事務所になってからも、今まで通りご支援・協力して頂きますように、スタッフ一同よりよろしくお願い致します。なお、お近くに来られた際には、気軽にお寄りください。

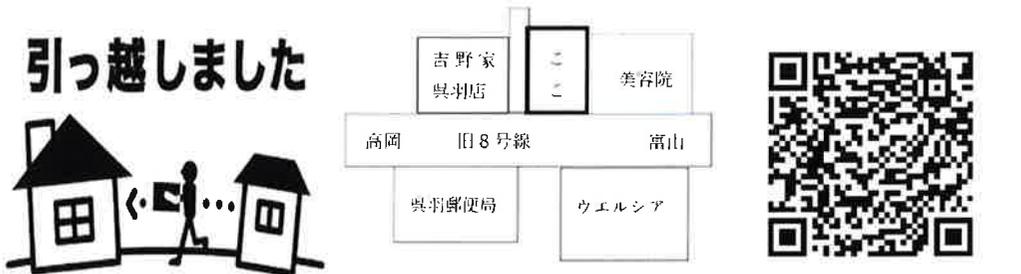
★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

### 新事務所の住所

〒930-0138 富山県富山市呉羽町 7276 番地 3

電話番号は、076-460-0390

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



地図 QR コード読み込み

## 「俺も呆けてきたぞ」

八木勝自

私も昨年の5月で68歳か69歳になって、遂にド忘れの物忘れ、思考が少し停止したりして「俺も呆けてきたな」と思い、そんなこと人に言う  
と「呆けた人は自分を呆けたとは言いませんよ」とか「八木さんはまだまだ大丈夫ですよ」と言ってくれます。けれど私も自分自身ちょっと深刻な  
悩みですが、反面首から下が全く自分の意志で動かせない私が、社会や人  
から良い意味でも悪い意味でも影響を受けながら、自分の自己判断と自己  
決定で介護者やヘルパーや様々な人にそれを伝え、やってもらってよくこ  
こまで生きてきたなと思ひ、それを誇らしくも思っています。今回は短い  
原稿になってしまいましたが、それが私の心境です。

「社会はコロナで孤独と孤立や分断などで孤立や孤独、その影響を大幅  
に受けているかな」とは思っています。



## 不妊が条件

日下 正秀

昨年（令和 4 年 12 月）、北海道の社会福祉法人「あすなろ福祉会」が運営するグループホーム内で、同棲や結婚を希望する知的障害の入所者に対して、パイプカットやリングの装着など不妊処置を条件にしていたことが発覚しました。施設内で就労支援を受けている障害者が、結婚や同棲を希望した場合、結婚などは反対しないが、「子どもを望む場合、うちのケアから外れてもらう」などと実質的な条件付けを強要していました。もし問題が起こったときに施設側が、責任がとらない。この条件は、1998 年ごろから 20 年以上になると、記者会見で述べています。これはもはや、生活の場を限定されている施設利用者にとって、脅迫でしかありません。

障害者総合支援法では、障害福祉施設には、利用者の人格尊重の責務が定められています。サービス利用の条件として、不妊処置を求めることは責務規定に違反するとした上で、「障害を理由に子供を産み育てられないものとする事はあってはならない」と、厚労省は全国の都道府県と市町村に対して強調しています。

今の世の中は、少子化が大きな問題となっており、国家存続の危機とさえ言われかねないくらいになっていますが、障害者が結婚したいとか子供が欲しいなどと望んだ途端に、施設に入所している・していないにかかわらず、

親兄弟や周り中が、当人の能力や経済状態などありとあらゆることを持ち出して諦めさせようとするのが、当たり前のように行われてきました。しかしそういったことは、障害者総合支援法や障害者基本法で禁じられています。障害者はどのような暮らしを送るかは、結婚・出産・子育てなども含め、本人に決定権があるのです。

このあすなる福祉会は、グループホームの運営などの障害福祉サービス以外の幅広い事業を展開しており、400 人規模とのことで、施設就労者や利用する障害者はもし法人の解散や施設の閉鎖となれば路頭に迷うような事態になってしまいます。それだけの法人であるならば、法律の遵守や障害者の権利擁護や、差別禁止の中身を理解した上で、福祉の実態を伴った施設運営をしてもらわなければなりません。この「あすなる福祉会」に限らず、富山県内にも障害者の就労や通所施設などがありますが、このようなことは氷山の一角ではないかと考えられます。今まで問題にされてこなかったことが問題といえますが、この問題をきっかけに障害者の施設の実態が明らかになり、少しでも障害者の地位向上や問題が解決される方向になることを、障害者の立場として強く望みます。

## 「まっち」からのお知らせ 原稿募集

季刊誌「まっち」個人史・社会問題・そして人と人を結ぶことを目指し発行しています。

その「まっち」24 号で来号の原稿締め切り 2023 年 1 月末日発行 2 月末と記しましたが、このたび文福事務所が移転する事になり、それに伴い「まっち」25 号を 2 月末の発行は難しいと判断し、2 ヶ月伸ばし 4 月末と致しました。

皆さまにはご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしく願いいたします。

改めまして、次号のテーマは『時代』です。

あなたの青春時代、幼少時代、生きてこられた中で忘れられない時代、歴史上の中で大好きな時代、「良い時代だったな。」「嫌な時代だったな。」とか、『時代』について何でも書いて頂き、『まっち』にお寄せ下さい。

原稿締め切り 2023 年 3 月末日 発行 4 月末

3 月末日まで原稿募集を延長しますので、どしどしお寄せ下さい。もちろん、他のテーマや詩や俳句、川柳、短歌、イラスト(絵)等の原稿もお待ちしています。

郵便での投稿は、〒930-0138 富山市呉羽町 7276 番地 3

NPO 法人 文福 『まっち』編集係

までお送り下さい。よろしく願いいたします。

尚、メールでの投稿は変わりなく、[macchitti@gmail.com](mailto:macchitti@gmail.com) に、よろしく願いいたします。

また『まっち』を一読されてみたい方、文福事務所に常時置いてあります。

『まっち』編集者一同

# 国 家 に 賠 償 判 決

## 旧優生保護法 熊本判決

日下 正秀

令和 5 年 1 月 24 日、熊本地方裁判所で、旧優生保護法下で不妊手術を強制された熊本県の障害者が、国に損害賠償を求めた訴訟の判決で、国に 2,200 万円の支払いを命じた判決がありました。訴訟は全国 10 地裁支部で起こされ、これまで地裁判決は賠償請求を棄却してきました。旧優生保護法は違憲だと判断していましたが、控訴期間が過ぎているという理由で賠償を認めませんでした。しかしこの熊本判決は、手術の目的や手段に正当性・合理性がないとして、国に賠償を命じました。昨年大阪・東京高裁に続いて賠償命令となり、地裁段階としては初めての被害救済の勝訴判決でした。旧優生保護法が障害者の基本的人権を否定する法律だったと当時の厚生大臣が謝罪を表明した後も救済制度の検討や手術の実態調査もせず、国の対応が不十分な中で被害者である障害当事者が提訴するのは長期間、事実上不可能であったとして、「除斥期間の適用による請求権の消滅は、著しく正義・公平の理念に反する事情が認められる。」と断じました。

この判決によって国側の主張する時間切れの責任逃れは許されなくなりました。新聞の解説に弁護士の談話が地裁段階でのこの判決は画期的などと書いてあり、それはその通りなのですがそれまでの国の対応がひどすぎたというだけの事です。とはいえこの裁判の判決の重要性を皆さんに知っておいて貰いたいと記事にしました。

## 運営会議報告 2022. 12. 20

### ●各部からの報告

#### 学習会

11/26 (土) に上映会をやりました。少人数でしたがやって良かったです。

#### 障害者部会

部会としての議題はありませんでしたが、新事務所の説明がありました。

3 月から新しい事務所で行う予定。1 月 2 月はお休みします。

#### 派遣事業部

近々虐待防止法のまとめたものを皆さんにお配りします。今週のスケジュール調整は年末年始 2 週間分を出して下さい。

#### レクリエーション

12/24(土)にオンライン飲み会を予定しています。レクリエーションの会議を行い現状の確認と今後の事を話す予定です。

#### 障ちゃんニュース

発送作業中。障害者スタッフの当番時に作業をお願いし今年中に発送予定です。

編集会議は来週 27 日(火)14 時~からです。

#### まっち

現在 3 部しか届いていません。来号のテーマは「時代」です。原稿募集中です。

### ●ホームページについて

文福で管理することにしその処理が終わりました。来週火曜日までに新しいページが見られるようにします。皆さん見て下さい。質問・意見等は事務局松岡まで。アドレスが今までの「http://」から「https://」になります。

フェイスブックはホームページとリンクして今後もやっていきます。

### ●事務所移転の報告と流れについて

住所変更に伴い定款の変更が必要な為 1 月 17 日(火)14 時から臨時総会を開く。引っ越しは 2 月 20 日(月)を予定。来年に入ったら片付けましょう

### ●その他

ミニキャブのワイヤーが切れきれで交換する。部品が届くのにかかっているので、すぐ注文し年内に間に合わせる。

### ●次回の運営会議

今回は 3 月 14 日(火)14 時から 新事務所にて。

報告者 久保



## ◆今後の予定◆

このコーナーでは、基本的に文福や他団体の今後のお知らせを載せていきますので、チェックして、たくさんの方々にお越し頂ければと思います。よろしくお願いします。

### ◎障害を持った人の避難所シミュレーション体験実践講演会

目的：「障害を持った人たちの具体的な避難所でのシミュレーションを考えよう」

(避難所シミュレーションゲームをしながら、段ボールベット & パーティション等の組み立てと設営、エアーマットの活用法を学ぼう。)

主催：NPO法人 自立生活支援センター富山

日時：3月21日(火) 13時～15時

場所：サンシップとやま福祉ホール&ZOOM オンライン形式

講師：八幡隆司氏(事務局専従員・ゆめ風基金理事)

定員：30人 参加費：無料

申込み：2023年3月14日(火)まで

会場参加・ZOOMオンライン参加

お問い合わせ：NPO法人 自立生活支援センター富山

e-mail：info@cil-toyama.com(メールが開きます)

電話：076-444-3753 / fax：076-407-5557

住所：富山県富山市新川原町5-9・レジデンス新川原1F

担当者：平井さん



## ありがとうコーナー

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

### 今年もよろしくお願ひします。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



もう3月になりました。先月に新しい事務所へ移りました。移って間もないので、まだまだ慣れませんが、「住めば都」ということわざがあるので、慌てずに徐々に慣れていきたいと思っています。「引っ越しましたが、五福の事務所は、思い出深いのですが、みんな気持ちを新たにしたいと頑張っていきたいと思ひますので、これからも、よろしくお願ひします。（アパッチ）

#### \* 2022 年度新規会員・継続会員 \*

岡山 ひろみさま 加藤 正三さま 本多 恵子さま

#### \* カンパ \*

岡山 ひろみさま 加藤 正三さま

#### \* いただきもの \*

瀬戸 紀美子さま

発行人：北陸障害者定期刊行物協会 富山市今泉 3 1 2

編集人：特定非営利活動法人 <sup>ぶんぷく</sup> 文福

〒930-0138 富山市呉羽町 7276 番地 3

e-mail: bunpuku@ab.auone-net.jp

HP: <http://bunpuku.org/>

TEL / FAX (076) 460-0390

定価 50円

※文福の会員の方は、会費に購読料を含んでいます。